



ご挨拶（日本ログハウス協会会長／中川信治）

新年明けましておめでとうございます。時代が大きく変わろうとしている2020年！現状維持では衰退の一途をたどってしまう、誰もが変わるしかないそんな時代の幕開けです。ログハウス業界も、それぞれの思惑を捨てて、今こそ「ONE TEAM」でこの変革期を、知恵と力で、乗り越えて行きたい！そんな思いです。
一般社団法人 日本ログハウス協会は「コンプライアンス」をしっかりと守って行く団体であり続けます。

Topics1

令和2年度ログハウス建築コンテスト作品募集中

当協会が主催するログハウス建築コンテストは、日本国内で建築されたログハウス（丸太組構法及び丸太を多用して建築された建物）で、建築技術、地域材利用等の点において優秀と認められたものを顕彰し、ログハウスの普及・発展を図り、木材需要の拡大、森林資源の循環的活用の促進による地球温暖化防止及び国民生活の向上に寄与することを目的としています。

応募書類受付締切：2020年4月17日（金）必着

※ログハウス設計コンペ部門については、
〔参加登録期間〕2020年2月3日～4月10日
〔作品提出期間〕2020年2月26日～4月17日

※応募要項は当協会のホームページをご覧ください。お問い合わせください。
応募用紙は、当協会のホームページからもダウンロードできます。

※受賞者の発表及び表彰は、2020年6月9日（火）一般社団法人日本ログハウス協会の令和2年度通常総会会場で行います。なお、発表は当協会ホームページでも行います。



Topics2

2/20（木）大阪にて西日本支部会を開催します

当協会西日本支部会を下記の通り開催致します。ふるってご参加くださいますようお願い致します。

<日時> 2020年2月20日（木） 支部会 13:00～ ※夕に親睦会を予定しています。

<場所> 越井木材工業株式会社 本社会議室（住所：大阪府大阪市住之江区平林北1-2-158）

<内容>

13:30～14:30 西日本支部会 14:30～15:30 ログハウス協会令和2年度事業説明会
15:30～16:30 越井木材工業株式会社 工場見学 17:00～ 親睦懇親会

建設キャリアアップシステムの本格運用始まる！

1. 建設キャリアアップシステムとは

日本の建設業が将来にわたって、その重要な役割を果たしていくためには、現場を担う技能労働者（技能者）の高齢化や若者の減少といった構造的な課題への対応を一層推進し、建設業を支える優秀な担い手を確保・育成していく必要があります。そのためには、個々の技能者が、その有する技能と経験に応じた適正な評価や処遇を受けられる環境を整備することが不可欠です。

技能者の現場における就業履歴や保有資格などを、技能者に配布するＩＣカードを通じ、業界統一のルールでシステムに蓄積することにより、技能者の処遇の改善や技能の研鑽を図ることを目指す「建設キャリアアップシステム」の構築に向け、官民一体で取り組みを始め、平成３１年４月、建設キャリアアップシステムの本格運用が始まりました。ログハウス協会も建築団体の一つとして参加をしてきました。カテゴリーは建築大工です。概要は表をご覧ください。複雑なシステムですが、簡単に掲げてみます。

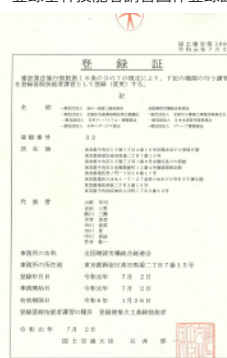
- 建築技能者（現場で作業をする者）は、国のシステムに登録をしてカードを交付してもらう。
経験年数、資格等でカードの色が変わります。レベルは1から4まで。
- 現場に入場する際は、カードを現場においてカードリーダー等で読み取りをしてもらう。
- 作業終了時も同じようにカードリーダーで読み取りをする。
- 事業者自体、現場の登録等も必要です。

2. ログハウス協会として

- ・業界 8 団体の一つとして、国から建築大工技能者の能力評価をすることが出来る団体となりました。
 - ・最高ランクのレベル 4 になることが出来る登録基幹技能者講習団体に登録をされました。
 - ・ログハウス協会で講習を単独で開催することが出来るようになりました。
 - ・認定ログビルダーの資格が上級技能者の一つである、レベル 3 として認められました。
- 詳しくは技術講習会等で皆様にご説明します。



登録基幹技能者講習団体登録証



能力評価ができる団体▶

登錄建築大工基幹技能者講師講習



認定ログビルダー試験の様子



1. 能力評価基準の策定主体

- | | |
|-------------|-------------|
| 一般社団法人 | JBN・全国工務店協会 |
| 全国建設労働組合総連合 | |
| 一般社団法人 | 全国住宅産業地域活性化 |
| 一般社団法人 | 全国中小建築工事業団体 |
| 一般社団法人 | 日本ツーバイフォー建築 |
| 一般社団法人 | 日本木造住宅産業協会 |
| 一般社団法人 | 日本ログハウス協会 |
| 一般社団法人 | プレハブ建築協会 |

能力評価基準

建築大工技能者の能力評価基準			
レベル	技能	経 験	
LEVEL 4 ゴールド 上級熟練技能者	下記のいずれかの資格 ・登録建築大工五輪技能者 ・優秀技能者(国土交通大臣顕彰(建設マスター)) ・安全優良職長厚生労働大臣顕彰 ・卓越した技術者(現代の名工) ・技能グランプリ(金賞・銀賞・銅賞・敢闘賞) ・レベル2、レベル3の基準に示す特有資格 ・レベル2、レベル3の基準に示す特有資格	就業日数 2,150日 (10年)以上	職長としての 就業日数 645日 (3年)以上
LEVEL 3 シルバー 上級熟練技能者	下記のうちから2つ以上中2 ✓1級又は2級建築大工技能士 ✓外組壁建築士技能士 1級又は2級建築施工管理技士 1級若しくは2級又は木造建築士 ✓職業訓練指導員 (建築科・特級壁建築科・プレハブ建築科) ・木材加工用機械作業主任者技術講習 ・建築物の改善等の専任作業主任者技術講習 ・足場の組立て等作業主任者技術講習 ・木造建築物の組立て等作業主任者技術講習 ・省エネルギー工地上地・建設産業局長表彰 ・プレハブ建築マスター ✓認定ロゴビルダー ・レベル2の基準に示す特有資格	就業日数 1,505日 (7年)以上	職長または班長 としての 就業日数 108日 (6か月)以上
LEVEL 2 ブルー 中級技能者	・丸のこ等取扱作業安全衛生教育 ・足場の組立て等作業従事者特別教育又は足場の組立て等作業主任者技術講習	就業日数 645日 (3年)以上	
LEVEL 1 ホワイト 初級技能者	建設キャリアアップシステムに技能登録をされ、かつ、レベル2から4までの判定を受けていない技能者		

※1 ●印の保有資格については、いずれかの保有とする。

※2 建築大工技能士、建築施工管理、建築士の資格は、1級、2級等と複数有しても上位資格1つと見なす。

建設キャリアアップシステムの技能者登録を済ませたら、

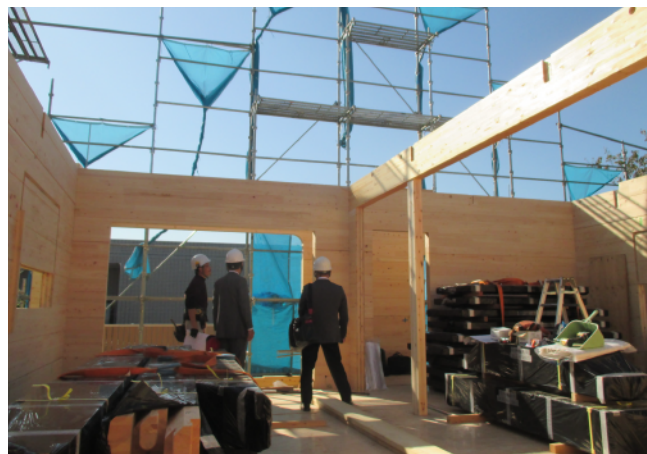
申請書に必要事項を入力して能力評価実施機関へ申請

**建設キャリアアップカードを持って
技能や経験に応じた処遇の実現を目指しましょう！**

Topics 4

C L Tログハウス組上見学会が開催されました —平成 30 年サステナブル建築物先導事業（木造先導型）木造実験棟—

フェニックスホーム（埼玉県所沢市）は令和元年 11 月 5 日、横浜市保土ヶ谷区にて、C L T材を用いたログハウスの現場見学会を開催した。これは、国土交通省の補助事業（2018 年度サステナブル建築物等先導事業・木造先導型）を受けて建築しているもので、基礎、土台、床、1 階部分の壁および 2 階床梁が組みあがった時点での公開となった。



2 階建て・延べ床面積 135.75 m²の規模を持ち、通常用いられるログ材に代わり、外壁には 120mm 厚のヒノキ C L T材をレゾルシノール樹脂系接着剤と鋼製のダボクロスマーク金物（D32）計 14 本（一層辺り）で接合し、基礎とは通しボルトで接合する。またノッチなどを通しボルトで補強することで、耐震等級 3 相当の耐震性を確保している。

2 階床には厚さ 90mm×幅 900mm のスギの C L T材を使用し、断熱は床に厚さ 40mm のスタイロフォーム、屋根に高性能グラスウール 100mm 厚で施工する。

開口部（窓）はアルミ樹脂複合サッシにペアガラスを採用する。

通常のログハウスとは違い、壁を組み上げた後に開口部をくり抜いてサッシを設置するのもこの工法の特長で、現地では窓部分に掘り込みだけがあった。外壁仕上げは水性木材保護塗料で、「5 年に 1 度塗り直しをすると 100 年はもつ」とのこと。

この見学会には 15 名ほどが参加し、同社松下社長による説明ののち、質疑に対しては個別に対応していた。なお、竣工は令和 2 年 1 月下旬を予定している。



発行

一般社団法人 日本ログハウス協会 事務局

TEL ■ 03-3588-8808

FAX ■ 03-3588-8829

東京都港区赤坂 2-2-19 アドレスビル 1F

Email ■ info@loghouse.jpn.com

<http://www.loghouse.jpn.com/>